

## 楽しい思い出ができたね♪

8月5日(水)の「みんなの楽しい魚とり」では自分たちで企画し、準備を進めてきた年長組の特別な行事ということで達成感や、充実感を十分に感じられたかと思えます。お家でも色々なお話が出たのではないのでしょうか？年長になり、コロナウイルスの影響で行事が例年通りに行うのが困難な中で初めての大きな行事で、子ども達や私たち職員にとっても、とても楽しい思い出となりました。そして大杉の自然の中で、いわなを捕まえて命を頂くという事や、バッタやカマキリなど生き物とのふれあいのこの経験が子ども達の成長につながっていきたくらいなと思えます。



熱いかな～



フウフウしてあげる！

見て！  
お顔より長いよー！



塩の味がしておいしい！

しゃっぽから  
食べようって



僕はお腹から食べよう！

自分で捕まえたいわなを友だちと一緒に食べる事で美味しさが倍増だね！！



### 広場では・・・



バッタ捕まえた

ちょっと見せて  
もしかして幻のバッタ？

広場では段ボールスライダー、ネイチャービンゴ、虫探しなどをして過ごしました。段ボールスライダー係の子達が作ってくれたスライダーを使って滑りました。でも斜面が緩やかであまり滑らず、違う斜面に移動していました。急な斜面だとよく滑りましたが、危ないのではないかと子ども達なりに思い「ちょっとスライダーは失敗だったかな」と言う子もいました。違う場所でまたリベンジできたらいいね！  
ネイチャービンゴでは虫探しをしたり、先生とハイタッチ、園長先生とじゃんけんなど夢中でしていました。幻のバッタが一人一人違い、「大きなバッタ」「茶色のバッタ」を見つけ、友だちと見せ合いをしていました。

### 大杉の自然の中でハイチース！！

### いわなづかみ



一緒にしようー！



園長先生が「石の下にいるよ」と教えてくれました。それを聞いた子どもたちは石の下に手を入れて探していました。



いわなちょっと怖いよ～

動くいわなが怖い子もいました。怖い子は手袋をはめて挑戦しました。怖くても助けてくれる友だちがいて一緒に手伝ってくれる姿も見られました。



いわなを捕まえた子たちはみんな「めっちゃ又ル又ルしとる！」「ぎゅって持たないと逃げてしまいそうや」と言っていました。



僕が見つけたんやぞ！

お互いに熱くなりすぎて、もめてしまう事もありました...



がんばれー！！



から、そら通信ね...

勢いよくいわなに近づくと逃げてしまいます。どうしたら良いのか子ども達なりに考え、気づき、そっと近づいていました。

二人で頑張ったよ！

### わかちあい

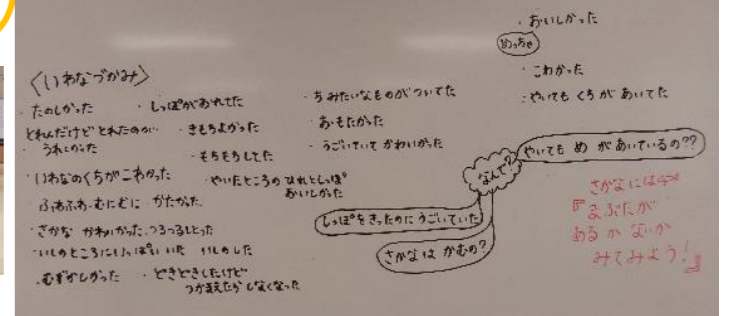


思いがけないバスのトラブルがありましたが、大杉の室内を貸していただき、みんなで振り返りと分かち合いをすることが出来ました。今日一日どうだったか子ども達に聞いてみると「楽しかった」「いわな美味しかった」と言う声が一番多かったです。他にも「いわなが又ル又ルしてて難しかった」「いわな切ったのに動いてビックリした」と言う子もいました。なぜ、いわなを切ったのに動くのか？なぜ焼いたのに目が開いているのか？が子ども達にとって疑問だったので、生き物博士の園長先生に聞いてみました。園長先生は人間の体に例えて分かりやすく教えてくれました。さかなのまぶたの話もしてくれてみんなとても真剣に聞いていました。

当日におやつを食べる事は出来ませんでした。次の日に給食の先生が作ってくれたパフェを食べました。豪華なおやつに特別な感じもして、とても幸せそうな表情の子ども達でした。

「お弁当とおにぎりを食べる時にテーブルにお花を置いたり、輪っかの飾りを付けたらパーティーみたいでいいんじゃない？」と言う子ども達の思いから、お弁当係になった子達が事前に準備し、食事の前に飾り付けをしてくれました。

給食の先生が作ってくれたお弁当の中には子ども達の意見を参考に唐揚げ、ウィンナー、ポテト、枝豆、トマト、ブロッコリー、ゼリーが入っていました。



当日、みんなでやる体操を考えた体操係もいました。しかしデッキの不具合で音楽が鳴らず出来ませんでした。後日、滝ヶ原の川へ行ったときに、みんなの前に出して体操をしました。